

監査報告書

令和7年 2月14日

施設部長様

監査チーム

監査長 氏名 齊藤勝巳



主任監査員 氏名 堀江 誠



浮島処理センターの監査について次のとおり報告いたします。

記

1 実施結果

監査実施日：令和6年11月1日、5日、6日、8日、11日

今回の監査は、浮島処理センターのEMSが適切に構築及び運用されているかを確認するための更新監査である。

従って、監査対象は、全部門（EMS責任者、事務局、技術係、整備係、管理係、操作第1係、操作第2係、内部監査チーム、粗大ごみ処理施設運営管理業務受託者、夜間運転管理等業務受託者1班、夜間運転管理等業務受託者2班、夜間運転管理等業務受託者3班、適正搬入等管理業務受託者）について実施し、監査の結果、適合と判断した。

また、監査による指摘事項の件数は以下のとおり。

ストロングポイント 0件

改善の機会 0件

改善指摘事項 カテゴリーB 2件

改善指摘事項 カテゴリーA 0件

なお、指摘事項の詳細は別添の「監査実施結果通知書（監査FM008）」を参照

2 監査所見（改善提案等を含む）

(1) 運用面について

現在、目的目標として取り組んでいる建築系動力の電力使用量削減について、基幹整備実施により設備が一部更新され電力使用量が減少したことを受け、EMS委員会等で削減目標値について検討・修正し運用を行うことで、脱炭素化に向けて適切に取り組んでいた。

粗大ごみ処理では、回収した製品から発火の原因となるリチウムイオン電池等を

※ 主任監査員は、監査結果及び監査チームでは正対応の検証結果等を反映した報告書を作成し、監査長へ報告する。

監査長 → 施設部長 → 評価委員会

(5年保存)

取り出し分別処理を行う等、ピット火災を抑制するための取り組みが継続して行われていた。また分別した電池については、資源の有効利用を行うため、リサイクルの処理方法を確立していた。

(2) 改善提案について

商用電源の瞬間停電に起因して起きた排ガス規制値の逸脱の再発防止策について、発生のきっかけとなった瞬時停電時の停止機器の復旧操作に使用する、機器一覧表は作成されていたが、操作手順等が明確にはなっていなかった。

現在市域の再生可能エネルギー等利用拡大に向けた廃棄物発電有効活用計画に基づき、公共施設、民間事業者への再生エネルギー供給を計画していることから、同計画に基づく3処理センターの廃棄物発電による電力供給量を継続して確保するため、焼却炉の安定稼働の確保、トラブルの未然防止及び発生時の波及範囲の抑制対策等に継続して取り組んでいくことが望まれる。

3 是正処置

(1) 是正処置記録提出日：令和6年11月22日

EMS監査の指摘に対応した是正処置記録が全て提出された。

(2) 是正対応確認日：令和7年 1月30日

是正処置記録についての確認を監査チームにて実施し、指摘に基づく対応が全て完了していることを確認した。

(3) そ の 他：なし

以上